

岸和田市立桜台中学校 学校教育目標「未来をたくましく切り拓く生徒の育成」



## 桜台中通信 No.11



校訓「自主・敬愛・健康」



令和6年3月22日発行 校長 池内容子

### ◎3月13日 卒業式 堂々として素晴らしい卒業生でした！



前日の雨が嘘のように晴れ、4年ぶりにPTA並びに地域からの来賓にご臨席賜り、用意した保護者席も500席満員になるぐらいたくさんの方々が見守る中、3年生一人一人に卒業証書を授与しました。

校長の式辞では、PTA新聞で紹介したように車いすテニスプレーヤーの小田凱人（おだとき）選手の話をして「出会いを大切に」それぞれの人生で苦難が訪れても「乗り越えるために、何ができるだろう」と考えて、今できることを大切に、努力してほしいと伝えました。

写真は、3年生が答辞の最後にRADWIMPSの「正解」を全員で歌い切った瞬間です。RADWIMPSは大ヒットした映画「君の名は。」の主題歌「前前前世」や映画「天気の子」の音楽を担当したロックバンドです。そのドラマーである山口智史さんもある「出会い」をきっかけに苦難を乗り越えようとしている一人です。山口さんは、「ジストニア」という治療が困難な病気にかかり、現在無期限休業中です。筋肉が勝手に収縮してしまい右足でバスドラムのペダルを思うように踏めなくなってしまったからです。ドラマーは両手両足を自在に動かしながら全身を使って演奏するはずが、右足の違和感から始まり、次第に演奏が困難になり、ステージにあがることも怖くなっていったそうです。一時は発作を起こすほどのショックを受け、苦悩の末に山口さんはバンド活動を休止しました。でも、音楽神経科学を研究する大学教員と出会い、自分と同じ症状に悩む音楽家を支援する側になろうと思い、今は農業に携わりながら、大学でジストニアの研究を行い、またドラマーとしてステージに戻ることを目指しているそうです。「正解」の歌詞の最後は「制限時間は あなたのこれからの人生 解答用紙は あなたのこれからの人生 答え合わせの時に 私はもういない だから採点基準はあなたのこれからの人生『よーい、はじめ』」 答えのない人生に旅立った卒業生にエールを送りたいです。

## ◎2月7日(水) 2年生人権教育(LGBT理解)

元養護教諭の井上鈴佳先生に、リモートでお話していただき、放課後は個別相談会をしていただきました。より多くの人が多様性を認め合い、誰もが自分らしく自信を持って生きることができる社会を目指して、ご自身の経験をもとにお話していただきました。



## ◎2月21日(水) 1年生障害者理解教育



盲導犬ユーザーの西野ちかこさんを講師に招いて、町で盲導犬ユーザーを見かけたときのマナーや盲導犬の仕事などのお話を聞きました。盲導犬の「ウェンディ」と触れ合う時間も作っていただきました。また、南大阪視覚支援学校の1年生とも交流し、点字のお手紙をいただきました。学習したことは、班でまとめて新聞を作り、教室前に掲示しました。

## ◎3月1日(金) 「花植え」 ありがとうございました。

卒業式・入学式に向けて、美化委員会とPTA環境整備委員さん、常盤地区・光明地区の市民協の代表のみなさんが一緒にパンジーやラベンダーの苗を植えてくれました。



## ◎3月15日(金) 1年生 職業講話

看護師・介護士・車の整備士・旅行会社・税務広報公聴官・声優・メイク・ネイル・パティシエ・トリマーの10人の講師の先生に来ていただいて、仕事の具体的な内容や就職するまでの過程、やりがいなどいろいろなお話をしていただきました。声優はアフレコ、メイク、ネイルは実物を使って体験し、トリマーはわんちゃんに触れさせていただきました。

